

東京女子大学創立百周年記念事業「挑戦する知性」プロジェクト

第四回 創立一〇〇周年記念展示

「英学一〇〇年—新渡戸稲造と東京女子大学」展

会 期 2018年3月14日(水)～5月30日(水)
開室日 毎週水曜日 午前10時～午後4時
会 場 新渡戸記念室(東京女子大学本館2階)

入場無料 事前予約制 *事前にご予約ください(裏面)



100th Anniversary

東京女子大学は2018年、創立100周年を迎えます。

若くして「太平洋の橋」になりたいという志を表明した初代学長新渡戸稲造は、英語を通じて、世界の状況を広く深く知るとともに、国際社会に貢献しようとするわが国の英学の祖とされています。本展示では、創立当時から現在に至るまでの本学の英学の歴史を、新渡戸にまつわる本学所蔵の貴重資料や書籍の展示等を通してご紹介いたします。英学と日本の女子高等教育の歴史を確認し、今後の更なる発展を考える手がかりとなれば幸いです。

第1部 新渡戸稲造、東京女子大学初代学長

新渡戸稲造は、1918年本学初代学長に就任。国際舞台で活躍する中でも、合間を見ては学生との交流を大切にするなど、多くの学生から慕われる教育者でした。新渡戸にゆかりのある文献や、本学にまつわる写真等の展示を通して、新渡戸の女子教育に対する想いにふれて頂ければと思います。

第2部 英学と東京女子大学

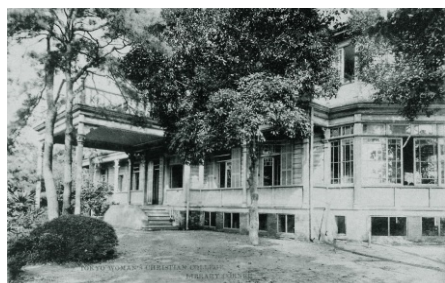
本学では、創立当時から多くの英文学界の権威が学生の指導にあたり、国際的素養を身に着けた学生を育成してきました。その流れは、連綿と受け継がれ、今日に至っています。当時の授業風景の写真や教材等から、本学の英語教育の歴史を紐解きます。

第3部 グローバルに表現する卒業生たち

本学での学びを糧に、国内外で多くの卒業生が活躍しています。天達文子教授や光明照子教授は卒業後、本学の教育に尽力されました。天達教授の卒業時の英文の答辞や、光明教授の国際交流関係文書など、お二人と本学にまつわる貴重文書をご紹介します。

第4部 新たな100年へ向けて

2018年4月、新たに国際英語学科を新設します。国際英語学科の前身になる学科と専攻に着目し、本学の伝統ある学問分野の変遷をご紹介します。また、本学独自の英語学習の取り組みや、学生の国際交流の近況を通して、次の100年に向けてさらに発展するための手がかりを考えます。



創立当時の角筈（現在の新宿区）の校舎



第9回大学部卒業式（1930年3月25日）
左から7番目が新渡戸稲造



終戦後再来日したミス・パイダーの授業

○お問い合わせ先

学外よりお越しの方は事前にご予約ください。

学校法人 東京女子大学 大学運営部総務課

〒167-8585 東京都杉並区善福寺2-6-1

TEL:03-5382-6340（平日 午前9時～午後5時）